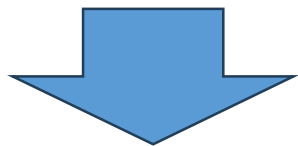


DX with Cybersecurity分科会 からのお願い

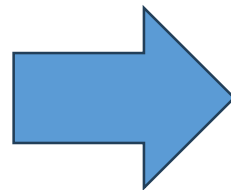
～アンケート調査へのご協力のお願い～

SI認定制度“要求事項”検討の具体化に向けて

- 今後詳細に策定において参加団体の増加が必要
 - 現状は以下の団体
 - 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)
 - ソフトウェア協会 (SAJ)
 - 日本インターネットプロバイダー協会 (JAIPA)
 - 日本コンピュータシステム販売店協会 (JCSSA)
- 要求事項のレベル感の設定には、IT連盟、加盟団体の声が必要
- チェックリスト化の検討



問題意識の醸成が必要



啓発のためのセミナー

アンケート調査

アンケート調査の目的

1) これまでの分科会における議論に賛同いただけるか

- 課題意識に賛同できるのか
- 課題の解決策としての制度導入に賛同できるのか
- チェック項目の中身そのものに賛同できるのか

2) もし、この制度を導入したら自社は認定を目指すのか

- 認定を目指す場合にそこにどんな価値を見出すのか
- 認定を目指さないとするとその理由は何なのか
- 認定を目指すために必要なものは何なのか

3) 制度設立に対する関与の可否について

- この制度の策定のプロセスに関与したいか
- この制度をより良いものにするためにより良いアイデアはあるか

1) 課題意識とその解決策について

- Slerのセキュリティ意識を向上することを通して、中小企業を含むユーザー企業のレベル向上に貢献すべき
 - 賛同する
 - 賛同できない場合、その理由を教えてください
- 既存のユーザー企業向けの認定ではなく、顧客にセキュリティ提案をするSlerの信頼性を客観的に評価する認証制度が必要だ
 - 賛同する
 - 賛同できない場合、その理由を教えてください
- 自己適合宣言で認定するレベル、一定の評価基準であるべき姿を目指すレベルの二段階で取り組みの向上を促すべきだ
 - 賛同する
 - 賛同できない場合、その理由を教えてください

2)この制度を導入したら自社は認定を目指すのか

- 認定を目指す場合にどういう価値があれば目指すのか
 - 顧客からの信頼
 - 競合優位性の獲得
 - 調達の上で有利になる枠組み
 - 認定を支援するIT補助金、税制
 - 損害賠償・善管注意義務の考慮事項としての利用
 - その他、何か必要なものがあれば
- 認定を目指さないとするとその理由は何なのか
 - ビジネスメリットが無い
 - コスト負担に対応できない
 - その他、その理由を教えてください

3) 制度策定のための活動について

- 信頼のおける制度にするために有償にすることも検討しています
 - 信頼性の担保は難しいかもしれないが無償の方が良い
 - 有償の場合、どれぐらいの金額までなら良いか記入ください。
- この制度の策定プロセスに関与したいと思いますか
 - ぜひ参加したい
 - フル参加は難しいが意見は言わせてほしい
 - 参加は無理
- この制度をより良いものにするためにアイデアは有りますか
 - このままで良い
 - 要求事項の中身に意見がある場合は
 - アイデアがあれば記入ください。

アンケート調査にご協力ください

- 実施時期: 2025年2月26日(水)～2025年3月31日(月)
- 調査対象: 日本IT団体連盟に、加盟されている団体に、
「参加されているすべての企業のみなさま(約5000社)」
- アンケート方法: **Zoom終了後にアンケート画面にリンクします
ご回答へのご協力をお願いいたします**

500社以上の回答を目標にしています。制度としての運営の可否は皆様の声に掛かっていますので、何卒ご協力をお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。

アンケート回答へのご協力、よろしく申し上げます。